



mediLink

アプリ×オンラインで加速する国試対策①

# QB online

QUESTION BANK

## を聞いたおす!



### 1 過去に間違えた問題に絞って復習!

解けなかった問題に  
もう一度チャレンジしたい!  
というときは…

問題を解いて答え合わせをすると、自信をもって正解できた【○】、間違えた【×】、正解できたが自信はなかった【△】を選ぶことができます。絞り込みで【△】と【×】のみにすると、前回間違えた問題と自信がない問題だけを解き直すことができます。

問題を解いて答え合  
わせをしたら、○ ×  
△で記録をつける

弱点を  
バッチリ  
克服!



### 2 “疾患検索”で特定の疾患を 集中的に演習!

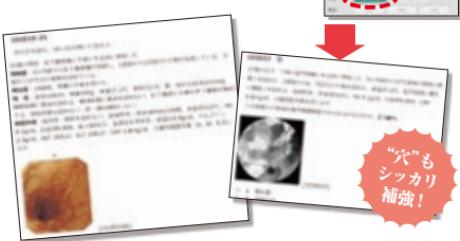
Crohn病の画像問題だけを  
解きたい!というときは…

“疾患検索”に疾患名を入力すれば、特定の疾患の問題だけをピックアップすることができます。また、“検索条件の変更”では、1周目問題、画像問題、難易度、一般／臨床／必修問題で問題を絞ることができます。

“疾患検索”と“検索条件の変更”を組み合わせれば、苦手なCrohn病の画像問題だけをまとめて解く、という使い方もできます。

“疾患検索”  
でCrohn病  
を検索

さらに“検索条件の変更”で  
画像問題にチェックを入れれば…



### 3 “ミニテスト”でいつでも実践演習！

#### アキ時間を使って問題を解きたい！ というときは…

さらに実践演習を積みたいという人には、“ミニテスト”がオススメ。科目、問題形式に関係なく、ランダムに問題演習することができます。テスト1回あたりに解く問題数も5問から50問まで自由に設定可能。ちょっとしたアキ時間を使って、国試ギリギリまで問題演習ができます。



#### 先輩のQBオンライン活用術

(M大学 Y.M.さん)

私が直前期にQBオンラインを活用したねらいは、検索機能を使った過去問演習を通して自分の苦手な分野を克服していくことでした。QBオンラインで回数別に過去問を解いた後、不安が残った疾患や分野を“疾患名”や“全文検索”で検索し、その疾患に関連する問題だけを解いていました。検索機能を使いこなすことで疾患の知らなかつた症状を知ることができたり、見落としがちだった検査値を確認できたり、鑑別として問われやすい疾患を知ることが

できたりと、直前期の対策にとても効果的だったと思います。

また、科目をまთいでランダムに問題演習できる機能もあり、ゲーム感覚で楽しみながら力試しとして利用していました。

QBオンラインには他にも様々な機能があるので、活用すればするほど国試の勉強の効率も必ず上がると思います。みなさんも自分に合った方法で、ぜひQBオンラインを使ってみてください。

## 自分の持っているQBの解説が QBオンラインで読める！



vol.1～5  
メジャー・マイナー

vol.6  
公衆衛生

vol.7  
必修問題

回数別  
最新国試

シリアル  
ナンバー  
入力

シリアル  
ナンバー  
入力

シリアル  
ナンバー  
入力

シリアル  
ナンバー  
入力

113回までの  
メジャー・マイナー

114回までの  
公衆衛生

114回までの  
必修問題

114回の  
全問題

QBオンラインで使用可能に！